

# ゆうゆうバスをもとの3台にもどせ!

## さかの光雄議員が強く要望

2010年10月31日  
NO. 1511

【発行】  
日本共産党  
日市会議員団

ご相談は市役所  
議員団控室へ  
私部1-1-1  
☎892-0121  
(内線301)



中上 さち子  
倉治 6-17-13  
☎893-6785



さかの 光雄  
私部 1-38-23  
☎893-1083



さらがい ふみ  
星田 7-44-21  
☎894-2835

ゆうゆうバスが9月1日より、3台3コースから2台2コースに減らされ、便数も1コース9便から8便に減らされ、日曜祝日の運行がなくなり、また、乗車バスを持つていなければ乗れなくなり、また、削減されてから、積み残し外出をやめるようになったなど、多くの問題が起つています。さかの議員はもとの3台にもどすことを強く求めました。

1ヶ月半で  
87人も積み残し

ゆうゆうバスの乗車定員がいっぱいになり、積み残しがおこることが、心配されています。3台から2台に減らされた9月1日から10月13日までで87人の方が積み残されました。積み残された高齢者や障がい者が、どんな思いを持ったのか、その後どうされたのか、大変心配されます。

市に対し、「積み残された方が、そのあとどうされたのか、調査すべき」と追及しました。しかし、市は「3ヵ月後にゆうゆうバス検討会議で、各団体の意見を聞き、調整していき

### ■9月1日～10月13日のゆうゆうバスの積み残し人数

郡津駅	37人	青山	1人
梅が枝	21人	私部会館	1人
いきいきランド	9人	ワーキングエリア	1人
交野市駅	3人	ゆうゆうセンター	2人
市役所	2人	私市山手	5人
神宮寺	2人	青葉台	2人
松塚上池	1人		

い」この答弁に終始し、積み残された方の調査をおこなうとの答弁には至りませんでした。

バス停が廃止され、  
外出をやめた人も

さかの議員と日本共産党地域支部が合同で、バス停が廃止された行殿団地（私部8丁目）で、ゆうゆうバスについてアンケート調査をおこないました。アンケート結果は裏面に掲載。行殿団地は、高齢者が多く、障がい者の方も住んでいます。ゆうゆうバスの利用率も大変高く、バス停がなくなり、外出をやめた方が7人にものぼりました。市は「大変残念な結果」

### ■廃止になったバス停

【星田コース】  
いきいきランド

【倉治・郡津コース】  
NTT交野、天野が原町1丁目、  
創価会館、私部6丁目、私部8丁目、  
ファミリーレストラン前

バスの乗客数が半減



昨年9月と今年9月の乗客数を比べると、大幅に減少しています。市は「利用者を限定し、バスを発行したため」と答弁しましたが、それだけではありません。

バス停がなくなった、いきいきランドに行きにくくなった、積み残しが増えた、日・祝日が運休になった、1日の便数が少なくなった、ガイドヘルパーも介助後に1人で乗れなくなっ

との答弁しか出来ませんでした。多くのバス停が廃止され、外出をやめられた方が多くいると思われま。市は、バス停を廃止された周辺市民の意向調査もおこなっていませんでした。

た、ボランティアの方も乗れなくなった等など。

ゆうゆうバスは、高齢者や障がい者の移動手段であり、交野市の優れた福祉施策でした。減らすことにより、大変大事なものを失ってしまいました。日本共産党は、高齢者や障がい者が安心して外出できる移動手段の確保をめざし、今後とも、ゆうゆうバス問題に取り組んでいきます。

### ■ゆうゆうバス乗客数

	昨年9月	今年9月	昨年比
倉治コース	3,569人	1コースになり 4,430人	49%減
郡津コース	5,145人		
計	8,714人		
星田コース	4,928人	3,050人	38%減